

# （公財）神戸大学六甲台後援会だより（71）

## 相変わらずの感染拡大傾向

毎回、コロナ禍の情報が続きますが、それだけ問題が深刻であるということでご寛恕ください。一時期は感染者数も減少傾向にあったようですが、ここに来てまた第8波が懸念されるほどのコロナ感染者数が増加していることが毎日報道されています。これから冬が到来してインフルエンザと共にコロナ感染症の罹患者が増えていくのではないかと懸念がありますが、皆様には体調に注意してご自愛いただければと思います。

コロナ感染症の発生からほぼ3年が経ちますが、いまだに衰えることなく、新種の変異株の出現におびえなければならぬ状況については、多くの若者が集う大学では不安が継続しているような状況にあり、いつになったら元の楽しいキャンパスに戻ってくれるのかという感じになっています。

## そのような状況の中で

感染者数の増加が報じられていた中でも、少しずつ元に戻っていることもあります。さる10月29日（土）、3年ぶりに第16回神戸大学ホームカミングデイが六甲台キャンパス及び各部署のキャンパスにおいて対面式で開催されました。午前中の記念式典は、出光佐三記念六甲台講堂において藤澤正人神戸大学長挨拶に始まり、同窓会代表挨拶、本学経済学部卒業（平

成3年）の島本久美子氏による「変革する時代のリーダーに期待される柔軟性と心理的安全性」と題する講演、2022年統合報告書とシンダイシンプオの紹介、神戸大学基金助成事例紹介として学生による神戸グローバルチャレンジプログラム体験発表、応援団総部吹奏楽部及びレイバンズ・チアによるパフォーマンスと続き、副学長閉式挨拶で全体の式典は終了しました。

午後からは各部署に分かれての企画になります。法学部・経済学部・経営学部・国際協力研究科・経済経営研究所の六甲台5部署は、13時30分より、やはり出光佐三記念六甲台講堂において、本学経営学部卒業（昭和53年）で旭化成株式会社代表取締役会長の小堀秀毅氏による「サステナブルな経営・人生について」と題する講演会が開催されました。そこでは、ご自身の経験から持続的企業価値の創造、生き方、人生観などについてのお話しを伺うことができました。

ただ、従来ですと、この後に集まった卒業生の皆さんとともに懇親会が開かれて、様々な情報交換や交友を深めることができるはずだったのですが、これはコロナ禍の影響で今年度はなく、最後は尻すぼみのように三々五々解散となってしまいました。その点は残念だったのですが、本当に対面式で開催できるのか、もしかするとオンラインでのライブ配信になるのかなど、いかとの懸念もあったので、少なくとも記念式典や講演会は対面式で実施されて、また天候にも恵まれて、久方ぶりの六甲台キャンパスに卒業生の皆さんが戻ってこられたのは喜ばしいことであつたと思われまます。

キャンパスでは

ホームカミングデーだけではなく、その2週間後の11月12日(土)及び13日(日)には、事前予約制ではありませんでしたが六甲祭が六甲台キャンパスで開催されました。これも3年ぶりの復活で、現在の在学生の多くにとっては入学以来、初めての催しではないかと思えます。ただ、通常の形態での六甲祭ではあったのですが参加者については事前予約制であったために、希望者全員が参加できたわけではなく、また従来のように楽しく友だちとふざけあうといったことはできず、おとなしい開催になってしまったのが残念に思われました。マスクをしていては飲み食いも不便であるうえに、大声を出すこともできず、ひっそりとした六甲祭であったのが残念なことのように入ります。この点でも早くコロナ禍が落ち着いて、元のキャンパスに戻ることを希望する次第です。

その他、キャンパスでは、後期の講義は基本的に対面式になり、健康上の要配慮学生に対してはオンラインでの受講を認めるといふハイブリッド型で進められています。但し、試験は原則対面式で実施するようにとの本部からの通達もあり、キャンパスには学生が戻ってきていることは前期の場合とほとんど変わりありません。

また、大学院入試や学部編入学入試なども普通に行われていて、神戸大学の日常が徐々に戻ってきているような状況です。そのような状況の中で、大学の生協食堂が営業時間を短縮して営業しているうえに、教職員の食堂であるはずの「さくら」が営業せず、弁当販売だけになっているために、さらに生協の売

店も時間短縮での営業になっているために、午前の講義に出席した学生や教員は、午後からも大学にいるためには不便な状態が続いています。

#### 戻ってきた外国人学生・研究者

そのような状態であっても、10月17日からの日本入国外国人の制限が緩和された結果、なかなか再入国・入国のビザがとれなかった海外からの留学生が戻ってくると同時に、招聘外国人研究者も入国できるようになり、六甲台キャンパスには様々な国の言葉が飛び交うようになってきています。神戸大学ホームカミングデーでも一緒に第19回留学生ホームカミングデーが開催され、多くの在学中の留学生や卒業生が集まり、まさに世界に広がる神戸大学の輪が確認できるようになりました。

何を隠そう筆者も、9月には2年間延期されていたドイツ・ベルリンでのシンポジウムに参加して研究報告を行ってきました。その際に印象に残ったのは、ヨーロッパでの入国はかつてと同様に非常に簡単であったが、空港での労働者の激減のために飛行機の乗り継ぎで人間は短時間の接続時間でも乗り継げるのに預けた荷物が届かないことや、街の中ではほとんどだれもマスクをしていないことでした。ドイツでは、バスや電車の中ではマスク着用が義務づけられていますとの放送が車内で流れています。マスクをつけていない乗客も結構おり、ドイツでさえそんな状態かと思ってしまうました。

それに比べ、屋外ではマスクを外してもよいとの告知があったにもかかわらず、ほとんどの人がマスクをして歩いている日

本人をみて、神戸大学にやってきている外国人留学生や招聘研究者のなかには、マスクをせずに歩いている人がほとんどいない点を不思議な状態だと首をかしげている人もいて、それをなぜかと筆者に尋ねてくる方もおられます。結局、日本人は、最近礼儀を忘れているが行儀はよく、従順な民族なのだと答えると、変に納得する外国人が多いようです。なお、日本再入国の際には、日本人にもまだワクチン3回接種の証明書の提示やマイ・SOSなるアプリをダウンロードして、青色表示を提示するよう義務づけるなど、いったいどのような法律上の根拠でそれが実施されているのか疑わしい措置がとられているのに、やはり日本人は従順に従っていました。

ただ苦しかったのは、ウクライナ情勢の影響でヨーロッパに向かう飛行機が通常よりも長く時間がかかるルートを飛んでいることです。最近の原材料費の高騰による物価上昇とともにこの点でも、コロナとは異なるロシア・ウクライナ情勢が早く落ち着いて、平和とともにヨーロッパへ行くことも元に戻ってもらいたいように実感できました。

いつも皆様のご寄附誠にありがとうございます

前号でご報告させていただいた以降、11月9日現在でのご報告となりますが、多くの皆様からご寄附をいただいております。誠にありがとうございます。

金額別に、山口裕康様(昭61経営)、林 克彦様(昭33経営)、藤澤隆博様(昭38経営)、玉村憲雄様(昭41経営)、大下弘之様(平5法) 各5千円、井阪正光様(昭59法)、太田真美様(昭53

法)、奥山忠政様(昭35法)、村主慶一様(昭35経営)、鳥原和憲様(昭41経営)、城井康信様(昭34経営)、辻 雄史様(昭34法)、山根 隆様(昭47経営)、岡本光弘様(昭31法)、木村三男様(昭45法)、水上明彦様(昭45経営)、大西茂雄様(昭42経営)、住吉健作様(令元法)、野間 修様(昭45法)、渡部 剛様(昭44経営)、森本浩三様(昭53経営) 各1万円、池永 滉様(昭37経営)、匿名様(平29経営)、櫻木修一様(昭45法)、匿名様(平6経営)、澤村徹男様(昭30法)、柴田伸一様(昭43経営) 各2万円、匿名様(昭53経営) 2万2円、武部壯也様(昭31経営)、西海 巖様(昭32経営)、平田正昭様(昭32経営)、森原隆繁様(昭43法) 各3万円、大久保昌彦様(昭45経営)、福本哲也様(昭32法)、楠本崇人様(昭51経営)、吉井昌彦様(昭56経営)、平井 晃様(昭41経営)、鶴 浩一様(昭32経営)、下井隆史様(昭31法) 各5万円、三島祥宏様(昭30経営)、木村壽彦様(昭46法) 各10万円、井村達男様(昭37経営) 15万円。厚く御礼申し上げます。

加えて、昭和46年六甲台3学部&19回卒業生の皆様は、令和4年10月29日、神戸大学ホームカミングデイに合わせて「卒業50周年記念同期会」を開催されました。そして卒業50周年を記念して六甲台後援会に9万5千円のご寄附をいただきました。お名前を学部別にご報告させていただきます。(法学部卒) 新井啓介様、山根律郎様、各2千5百円。(経済学部卒) 青野修三様、石川芳男様、一木 仁様、大矢 弘様、岡 義文様、北島 久様、久保 久様、野崎 信様、長谷川博様、前田隆夫様、八坂文教様、安田 治様、山下隆司様、各2千5百円。(経営

学部卒) 井上 仁様、井上泰一様、岡 泰史様、片山正久様、齋藤哲男様、阪本 恵様、白川邦興様、瀬野鋼太郎様、高橋敏典様、高野恒男様、高本俊彦様、田中貴俊様、田中寛幸様、辻村 茂様、問屋達夫様、中川秀昭様、長木義明様、西浦 洋様、広瀬博夫様、松下 博様、村田正隆様、空保正夫様、森本高行様、各2千5百円。誠にありがとうございました。

また、毎年、社会科学系4研究科及び経済経営研究所の先生方にお願ひしているご寄附についても次のとおりいただきました。部局順に法学研究科先生方47名の14万1千円、経済学研究科先生方32名の9万6千円、経営学研究科先生方50名の16万8千円、国際協力研究科先生方21名の6万3千円、経済経営研究所先生方22名の6万6千円です。毎年、先生方には大変ありがとうございます。

お陰様で、本号で新たに報告できる寄附金額は180万4千2円になりました。新年度4月以降の寄附金額は468万1千2円になりました。厚くお礼申し上げます。

毎回お願いしています寄附金の送り先は左記のとおりです。また、本財団ホームページからもご寄附(クレジットカードによるご寄附、インターネットバンキングによるご寄附等)いただけますのでご利用ください。よろしくお願ひ申し上げます。

◎銀行送金の場合(メール・電話・FAXでも結構ですから、送金のことについて事務局にご一報ください)

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合(通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください)

口座番号 0098009116772

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

専用の郵便払込取扱票により、郵便局の窓口からお振り込みいただく場合は、手数料はかかりませんが、郵便局の制度変更により令和4年1月17日からのご寄附は、現金でご寄附される場合は、加算料金110円が必要となりました。

なお、ゆうちょ銀行の通帳(払戻し請求書が必用)又はキャッシュカードご利用の場合は、加算料金はかかりません。詳しいことは郵便局の窓口にお尋ねください

◎本財団ホームページからのご寄附

ホームページ「ご寄附」のWEB申込みフォームからご寄附いただけます。 <http://www.rokkodafund.com>

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局  
電話・FAX(078)861-3013

E-mail:k-koenkai@rokkodafund.com